

平成 31 年 3 月 5 日
国立大学法人総合研究大学院大学
学 長 選 考 会 議

学長の業務執行状況の確認結果

国立大学法人総合研究大学院大学学長選考要綱(平成 16 年学長選考会議決定)第 12 条の規定に基づき、長谷川眞理子学長の平成 29 事業年度における業務執行状況の確認を行いましたので、その結果を公表します。

1 確認の経過・方法等

- (1) 平成 30 年度第 1 回学長選考会議 (平成 31 年 1 月 11 日)
学長の業務執行状況確認の方法、確認資料及びスケジュールについて決定した。
- (2) 平成 30 年度第 2 回学長選考会議 (平成 31 年 3 月 5 日)
次の資料に基づき、確認を行った。
 - ・ 国立大学法人評価委員会による平成 29 年度の業務実績に係る評価結果
 - ・ 平成 29 事業年度に係る業務の実績報告書
 - ・ 平成 29 年度に係る監査報告書
 - ・ 学長選考時に提出された選考資料
 - ・ 学長の業務執行状況の確認に係る各委員からのコメント

2 確認の結果

平成 29 事業年度の長谷川学長の業務執行状況は、当該期間における取組実績や第 3 期中期目標・中期計画の達成に向けた取組状況を総合的に検討した結果、適切に執行されていたと判断できる。

なお、学長イニシアティブの下、機構法人が定める研究目標と総合研究大学院大学が担う教育目標の位置付けを明確にすることを基本として、適切な組織改革を実施するなど挑戦的な試みも多く、総研大開闢以来の大きな改革の一歩になると評価できる。

2-1 「業務運営・財務内容等」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

業務運営と財務内容の見直しによる業務効率化と人件費削減の両立を実現している。

2-2 「教育研究等の質の向上」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

重点の軸足を教育に移すとともに、海外研究機関への長期派遣を行い、国際性と総合力を有する研究者育成に取り組んだことは評価できる。

2-3 「機構法人等・基盤機関関係」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

大学の全学教育活動等に対する助言等のみを目的とした既設のアドバイザーボードを発展させ、特定の課題ごとに設置して、随時意見交換及び情報の共有を行ったことや、新たに東京ブランチ（東京の事務所）を設置し、地理的にも機構等法人との関係強化発展へ取り組んだことは評価できる。

3 学長選考会議委員名簿

別紙参照

国立大学法人総合研究大学院大学

学長選考会議委員名簿（H31.3.5 現在）

◎=議長、○=議長職務代理

経営協議会選出委員（8名）

○磯田文雄	国立大学法人名古屋大学 副理事【新任】
喜連川優	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所 所長【新任】
木村恵司	三菱地所株式会社 特別顧問【新任】
小森彰夫	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構長
西川恵子	国立大学法人千葉大学名誉教授・特任教授【新任】
藤井良一	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構長
モンテ・カセム	大学院大学至善館 学長【新任】
山内正則	大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構長

教育研究評議会選出委員（8名）

樋口知之	統計数理研究所長
山下則子	文化科学研究科長【新任】
古瀬幹夫	生命科学研究科長【新任】
竹入康彦	物理科学研究科 核融合科学専攻長（核融合科学研究所長）【新任】
徳宿克夫	高エネルギー加速器科学研究科・素粒子原子核専攻（教授） ・（素粒子原子核研究所長）
◎川合眞紀	物理科学研究科・機能分子科学専攻（専攻長）・（分子科学研究所長）
井本敬二	生命科学研究科・生理科学専攻（専攻長）・（生理学研究所長）
蟻川謙太郎	先導科学研究科・生命共生体進化学専攻（専攻長）